

木材販路開拓のための

海外市場情報

2006年10月号(No.7)

目次

1. 経済全般.....	1
1.1 輸出増値税還付政策の大幅改正.....	1
1.2 今年上半期の経済運営状況公表.....	2
1.3 今年第2四半期の主要経済ニュース.....	5
1.4 主要都市の8月住宅販売価格:前年同月比5.5%上昇.....	6
1.5 高所得者の住宅購入目的:居住から投資へ.....	6
2. 木材市況.....	7
2.1 9月上海市木材市況:旺盛な秋需.....	7
2.2 9月広東省木材市況:原木市況の低迷と製材品・木質パネルの好調.....	7
3. 木材価格.....	8
3.1 上海木材価格.....	8
3.2 広州木材価格.....	9
3.3 ソイフェンホー木材価格.....	10
4. 業界動向.....	13
4.1 中国建築学会木構造専門委員会設立.....	13
4.2 「木材の節約と代替利用の快速推進に関する意見」実施.....	14
4.3 中国家具協会オフィス家具専門委員会年次大会開催.....	15
5. 業界統計.....	16
5.1 木材加工製造業の経営状況(2006年8月).....	16
5.2 家具製造業の経営状況(2006年8月).....	17
5.3 木質パネル生産量.....	19
5.4 製材品、木製品輸出入量.....	19
5.5 木製家具輸出入量.....	20
6. 建設統計.....	22
7. 関連統計.....	26

1. 経済全般

1.1 輸出増値税還付政策の大幅改正

財政部、国家発展改革委員会、商務部、税関総署、国家税務総局は9月14日付け、共同で「一部の輸出商品の増値税還付率の調整に関する通知」を下した。その主要内容は以下のとおり。

- ・ 増値税¹還付対象から外す(還付率をゼロにする)品目:塩、セメントを除き、関税表の第25章に示したすべての非金属類鉱工業製品、石炭、天然ガス、石材、25種の農薬品及び中間材料、一部革製品、鉛酸蓄電池、酸化水銀電池、木炭、枕木、コルク、一部木材初級製品。
- ・ 還付率引き下げの品目:142個のHSコードの鋼材では現行の11%を8%に、セラミック、一部の革製品、セメント、ガラスでは現行の13%を8-11%に、一部の有色金属材料では現行の13%を5-11%に、紡績製品、家具、プラスチック、ライター、個別の木材製品では現行の13%を11%、非機械駆動車及び部品では現行の17%を13%に引き下げ。
- ・ 還付率引き上げの品目:重点技術装備、一部のIT製品、バイオ医薬品及び輸出推奨の一部のハイテク製品では現行の13%を17%に、農産物を原料とする一部の加工品では現行の5-11%を13%に引き上げ。
- ・ 加工貿易禁止品目:増値税還付を廃止した商品は加工貿易禁止品目とし、これらの商品の輸入に対し、輸入関税と輸入環節税を徴収する。
- ・ 新政策の実施開始日:2006年9月15日。これまで締結済みの輸出契約については、12月14日まで税関に申告し輸出した場合、政策調整前の還付率を適用することが可能である。ただし、当該輸出企業は9月30日までに契約書をもって輸出還付主管機関に登録しなければならない。規定期間内に登録しなかった商品、及び2006年12月15日以後輸出申告の商品は輸出の際、新政策に基づいて増値税還付を行う。

輸出増値税の還付比率は1999年、それまでの平均6%から同15%に2倍以上引き上げられた。アジア通貨・金融危機による打撃から経済を立て直すため、輸出をテコ入れすることが目的だった。その後2004年1月1日には還付率を平均3ポイント引き下げるなどの改革を実施した。今回の輸出増値税還付政策の改正は約2年半ぶりで、大幅な見直しに踏み切った目的は、環境保護、省エネルギー・省資源と、貿易摩擦軽減に向けた輸出抑制、産業構造の改革推進であるとみられる。

今回の改正の結果、林産物の輸出増値税還付率は下表に示すとおり。

¹中国国内で物品の販売または加工、修理、補修という労務の提供及び物品の輸入を行う場合に適用される税金である。増値税の基本税率は17%である。

表 1-1 中国林産物輸出増値税還付率一覧表

Tariff No.	品名	増値税 (%)	改正後の還付率 (%) (2006年9月15日より)	旧還付率 (%) (2006年9月14日まで)	備考	
4401	鋸屑、木屑、薪材、チップ等	13, 17	0			
4402	木炭	17	0	13		
4403	丸太	13	0			
4404	たが材、木製の杭等	17	0			
4405	木毛、木粉		0			
4406	枕木		0	13		
4407	製材品		0, 13			
4408	薄板、単板		0			
4409	加工木材		0			
4410	パーティクルボード		5			
4411	繊維板		13			
4412	合板、集成材、積層木材		0, 11	0, 13		一部
4413	改良木材		13			
4414	木製額縁等		11	13		一部
4415	木製ケース等		11	13		一部
4416	木製たる等		0	13		一部
4417	木製工具等		0	13		一部
4418	木製建具、建築用木工品		11	13		一部
4419	木製食卓用品等		0, 11	13		一部
4420	寄木等		11	13		一部
4421	その他の木製品		11	13		一部

1.2 今年上半期の経済運営状況公表

中国国家発展改革委員会は 8 月 29 日、今年上半期の経済状況を公表した。その主要内容は以下のとおり。

工業：全国の国有企業と年間売上高が 500 万元以上の非国有工業企業の上半期

工業増加値²が 3 兆 9,680.36 億円で、前年同期比で 1.3 ポイント上昇し、17.7%だった。

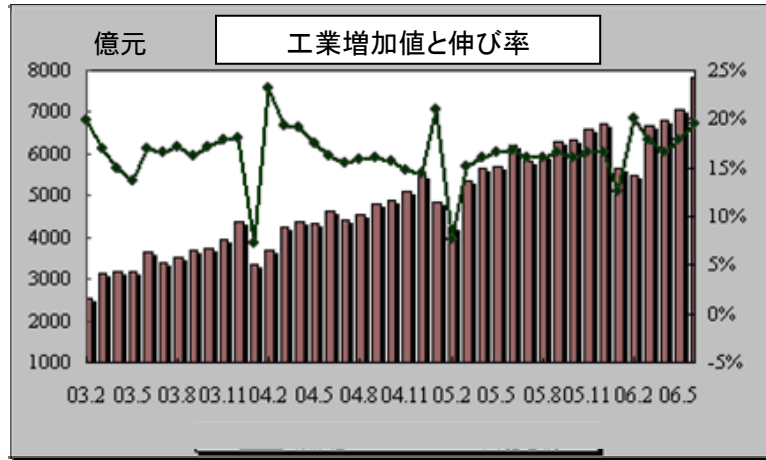


図 1-1 中国の工業増加値と伸び率の推移

固定資産投資:今年上半期における都市部の固定資産投資は前年同期比 31.3%増加し、前年同期の伸び率より 1.5 ポイント上昇した。

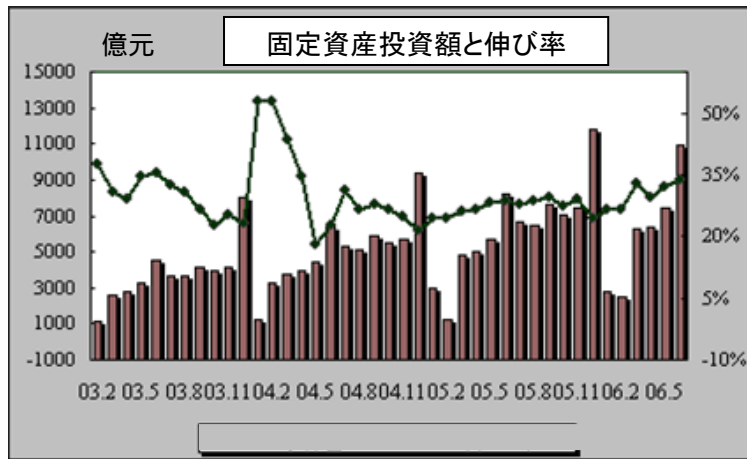


図 1-2 中国の固定資産投資額と伸び率の推移

消費品小売額:上半期の消費品小売総額は 3 兆 6,448.2 億円で、前年同期比 13.3%増加し、物価変動を差し引いた実質で 12.4%と伸びた。

²下記の計算式で算出される。「工業増加値」= 当期総生産高 - 中間投入コスト + 当期増値税額。ただし、式中の中間投入コストには、当期のレイバーコスト(労賃)のほかに、工業生産のために使用された原材料、部品、電気・ガス・石炭などのエネルギー、水などのコスト、外部への支払いが発生した物品やサービスの費用などが含まれる。



図 1-3 中国の消費品小売総額と伸び率の推移

輸出入額: 上半期の輸出額、輸入額は前年同期比でそれぞれ 25.2%、21.3% 増加し、貿易黒字は 614 億ドルとなった。しかし、輸出の伸びは鈍化傾向、輸入の伸びは続伸傾向がみられる。

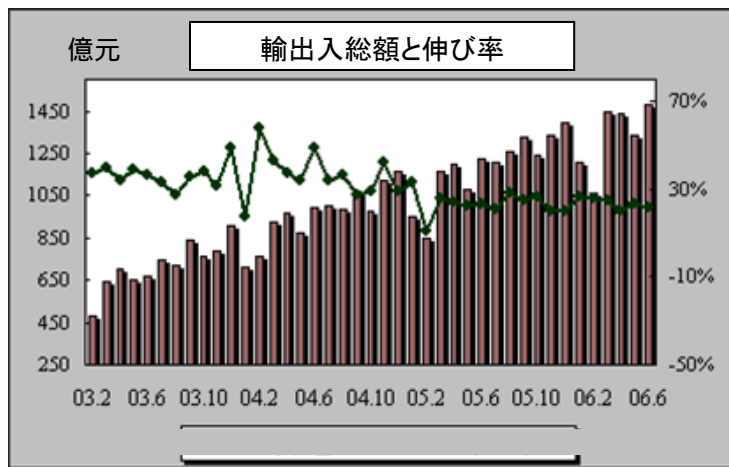


図 1-4 中国の輸出入総額と伸び率の推移

消費者物価: 上半期の消費者物価は前年同期比 1.3% 上昇しているものの、上昇幅は 1 ポイント下落した。物価は安定状態となっているといえる。

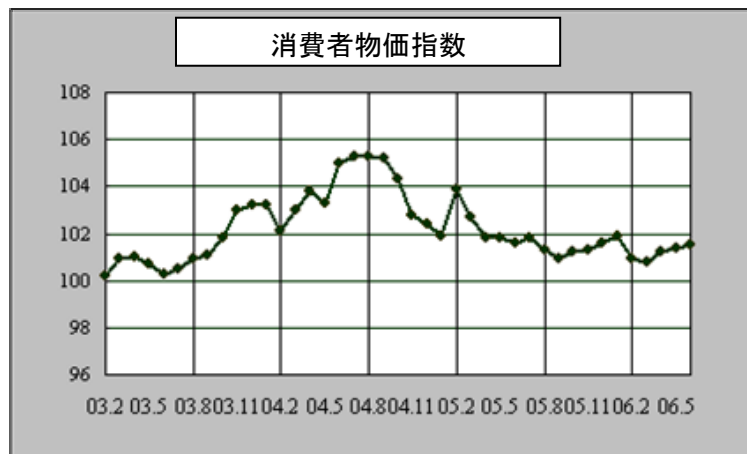


図 1-5 中国の消費者物価指数の推移

1.3 今年第 2 四半期の主要経済ニュース

4月3日、国務院は京滬(北京 上海)高速鉄道の建設を批准。設計時速は 350km、建設工期は 5 年前後とし、2010 年に使用開始予定。

4 日、四川省と北部に中国最大規模のガス田を発見。採掘可能量は 2,510.75 億 m³の見込み。

12 日、国務院は「中華人民共和国希少野生動植物輸出入管理条例(案)を審議し、原則同意。

14 日、中国人民銀行(中央銀行)は、企業の外貨口座の開設、変更、取り消しについて従来の事前許可制を登録制に変更することなど、為替管理政策を大幅に改定。

15 日、土地資源部は、2005 年に建設用地として 34.68 万 ha を認可。うち、国務院による認可面積は 14.93 万 ha、各省政府による認可面積は 19.75 万 ha。また、用途別では、住宅・鉱工業・倉庫用地は 16 万 ha、交通・水利用地は 18.68 万 ha。

27 日、中国人民銀行(中央銀行)は、金融機関の貸付金利が 4 月 28 日より現行の 5.58%から 5.85%への引き上げを決定。

5 月 8 日、国務院は「2006 - 2020 年国家 IT 化発展戦略」を発表。

15 日、財政部は国債 308 億元を発行。同日の 9 時 30 分、中国外貨交易センターは、為替レートが 7.9982 元 / USD を発表。人民元の為替制度の改革を実行して以来、初めて 1USD 当たりの 8 元台を割った³。

³ 9 月 28 日時点、人民元の対米ドル相場(中値)は 1 米ドル = 7.8998 元と、昨年 7 月 21 日の元切り上げ以来初めて 1 米ドル = 7.9 元の大台を突破した。人民元の高値が加速している。

20日、三峡ダムの建設を竣工。

22日、国家発展改革委員会は5月24日より軽油、重油、航空用油の工場出荷価格がトン当たり500元の値上げを決定。

24日、国務院は建設部など提出の「住宅供給構造の調整および住宅価格の安定化に関する意見」を通達。過熱な不動産市場に対し、税収、資金の貸し出し、土地供給などから15項目の引き締め政策を実施。

31日、国土資源部は「土地管理の強化に関する緊急通知」を通達。

6月6日、国家外匯管理局は「海外投資の為替管理政策の一部調整に関する通知」を通達。

16日、中国人民銀行は7月5日より、貯金金利が現行の金利より0.5ポイント引き上げを決定。

1.4 主要都市の8月住宅販売価格：前年同月比5.5%上昇

国家発展改革委員会、国家統計局の調査により、全国70主要都市の不動産販売価格は前年同月比5.5%上昇し、うち、新設住宅の販売価格は前年同月比で7.1%上昇したことが分かった。

販売価格の上昇幅(前年同月比)を住宅類別にみると、経済適用住宅は4.1%、普通住宅は6.6%、高級住宅は8.3%であった。地区別では、深せんが12.8%、北京とアモイとも11.4%上昇し、一方、上海は2.2%下落した。

新古・中古住宅の販売価格は前年同月比4.5%上昇し、上昇幅は先月より0.5ポイント高い。上昇幅の大きい都市には、大連(13.8%)、深せん(12.6%)、鄭州(11.2%)および北京(9.8%)を挙げる。

非居住用の物件の販売価格は前年同月比3.1%上昇し、うち、オフィスビルは3.0%、工業・倉庫用は1.9%、商業・娯楽用は4.7%上昇した。

1.5 高所得者の住宅購入目的：居住から投資へ

中国国情研究会とマスターカードインターナショナルは、北京、上海、広州などの大都市10カ所で5,126人を対象に調査を行い、「2006年中国生活報告」をとりまとめた。主な調査結果は以下のとおり。

- ・ 高所得者(年収が11万円を超える者)の40%以上が住宅を2軒以上所有し、うち22%は今後1年以内の新規購入計画がある。
- ・ 北京市の回答者1,050人に限りみると、世帯年間収入の平均は21.8万円で、一人当たりの年間収入の平均は11.7万であった。住宅を所有している回答者は95%を占める。居住面積の世帯平均は113m²。
- ・ 多くの高所得者は、住宅の投資目的から、居住以外の物件の購入、転売を繰り返している。

2. 木材市況

2.1 9月上海市木材市況：旺盛な秋需

製材品：市場はようやく6月から3ヵ月続いた需要閑散期から抜け出し、旺盛な秋需を迎えた。内装や床工事が集中しているため、ブラックウォルナット、アメリカンチェリーに対する需要が急増している。しかし、供給では不安定な状態が続き、両材種とも品薄になっているため、価格は500～1,000/m³元と大幅に上昇。この両材種と同様に、家具材、床材向けの東南アジア産のチーク、シルバーチェリーとも品薄状態が続き、価格は上昇傾向をたどっている。一方、東南アジア産のラワン材、欧州産のヨーロッパビーチ、アフリカ産のオクメの価格とも横ばい状況にある。ロシア産のナラ、タモは、輸出関税の引き上げの影響で、福人卸売市場における販売価格は50元/m³とやや上昇。

フローリング：製材品と同様に需要期に入っている。卸売り大手の上海福人卸売市場をみると、フローリング基材の仕入量は、先月の同期と比べて23%増加している。販売量は、先月の減少から3%増となった。関係国が違法木材に対する監視強化の影響を受け、インドネシア、アフリカおよび中国雲南省からのフローリング基材は相変わらず品薄状態が続いている。こうした中で、基材市場はブラジル、ロシアおよび中国東北産の基材にシフトし、三産地からの入荷量は大幅に増加している。

2.2 9月広東省木材市況：原木市況の低迷と製材品・木質パネルの好調

原木：今年は例年に反して9月に入っても需要期にならず、バイヤーの買い注文が少ない。大手の魚珠市場の入荷量、出荷量とも先月の同期と比べて減少している。入荷が少ない中で、出荷量は入荷量の約6倍となり、在庫は減る一方。ソイフェンホーに通関した北洋材は7～12%の値上がりとなっているが、その価格上昇はまだ広州市場に現れていない。いつ現れてくるのかを注目したい。

製材品：上海市場と同様に秋需期を迎え、入荷、出荷とも増加傾向。しかし、取引価格をみると、原木と同じく、通関地での価格上昇によらず、広東市場におけるロシア産製材品の価格は横ばいとなっている。売れ筋のよい樹種は先月と変わらず、シルバーチェリー、ヨーロッパビーチ、シナノキなどである。

木質パネル：内装、家具メーカーからの受注が増加しているため、広州魚珠市場におけるMDF、合板、パーティクルボードの入荷、出荷は大幅増。特に、MDFの好調な販売は続いている。内装業者からのオファーが多いこと、接着剤の価格が上昇していることに起因し、合板の販売価格は上昇している。

3. 木材価格

3.1 上海木材価格

表 3-1 上海福人木材市場卸売価格(9月15日価格、店頭渡し)

樹種(和名(学名)/中国名)	等級、サイズ	単価(元/m ³)
タモ(<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr.)/水曲柳	板材、KD、ロシア産	3,500-4,000
ナラ(<i>Quercus</i> spp.)/柞木	板材、KD、ロシア産	3,800-4,500
モンゴリマツ	板材、ロシア産	1,800-2,000
(<i>Pinus Sylvestris</i> L. var. <i>mongolica</i> Litv.)/ 樟子松	板材、A 級、防腐処理済、ロシア産	4,500-4,800
ラジアータパイン(<i>Pinus radiata</i>)/輻射松	板材、節あり	2,400-2,700
	板材、節なし	4,000-4,200
シルバーチェリー (<i>Betula alnoides</i>)/西南樺	板材、KD、ミャンマー産	4,900-5,300
イタヤカエデ(<i>Acer mono Maxim.</i>)/五角楓	板材、A 級、ミャンマー産	6,500-7,500
ハード・メイプル(<i>Aceraceae</i> spp.)/楓木	板材、30mm、FAS、北米材	11,600-12,600
	板材、60mm、FAS、北米材	13,200-13,800
アメリカンチェリー(<i>Prunus serotina</i> , Ehrh.)/ 櫻桃木	板材、30mm、FAS、北米材	12,500-13,000
	板材、60mm、FAS、北米材	15,800-16,200
ブラックウォルナット(<i>Juglans nigra</i>)/ 黒胡桃	板材、30mm、FAS、北米材	11,100-11,500
	板材、60mm、FAS、北米材	16,000-16,200
レッドオーク(<i>Quercus</i> spp.)/紅欒	板材、30mm、普通 1 級、北米材	4,100-4,200
	板材、30mm、FAS、北米材	8,000-8,500
	板材、60mm、FAS、北米材	10,500-11,000
ホワイトオーク(<i>Quercus</i> spp.)/白欒	板材、30mm、FAS、北米材	8,000-8,200
	板材、60mm、FAS、北米材	13,000-13,500
オクメ(<i>Aucoumea klaineana</i>)/奥古曼	板材、60mm、B 級、アフリカ材	3,500-3,700
	板材、60mm、A 級、アフリカ材	4,150-4,200
ゴムノキ(<i>Ficus elastica</i>)/橡胶木	板材、A 級、海南産	1,600-2,500
	板材、A 級、雲南産	2,100-2,400
	板材、AB 級、カンボジア産	2,650-2,700

出所: 上海福人木材市場情報

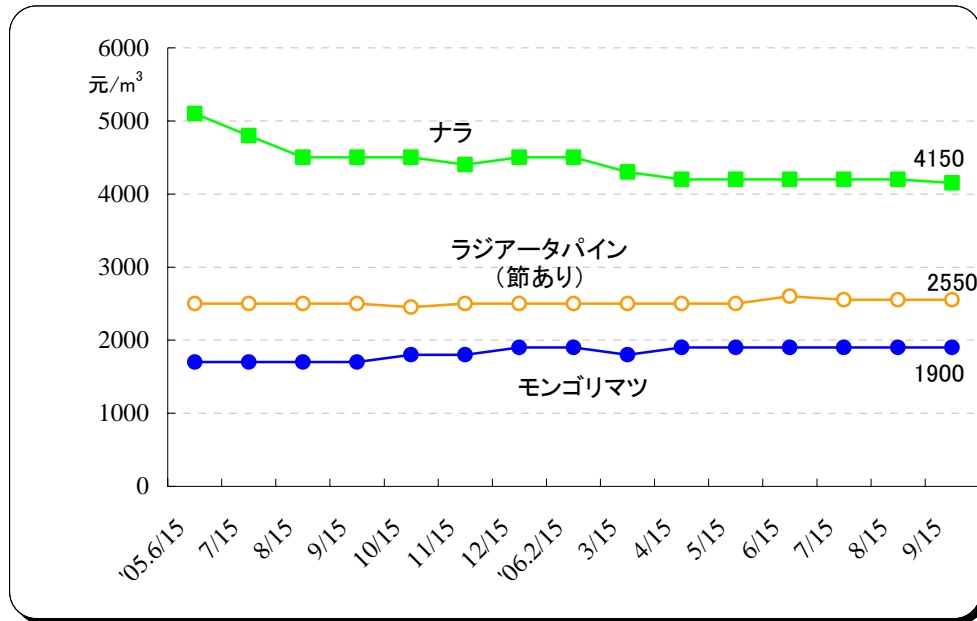


図 3-1 上海におけるモンゴリマツ、ラジアータパイン、ナラの板材の価格推移

注: 上海福人木材市場の店頭卸売価格

出所: 上海福人木材市場情報

3.2 広州木材価格

表 3-2 広東魚珠国際木材市場卸売価格 (10月1日価格、店頭渡し)

樹種 (和名 (学名) / 中国名)	等級、サイズ	単価 (元/m³)
シナノキ (<i>Tiliajaponica</i> (Miq.) Simonkai) / 椴木	原木、特級、2.2-4m	2,250-2,750
タモ (<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr.) / 水曲柳	原木、特級、2.2-4m	2,400-2,700
カプール (<i>Dryobalanops spp.</i>) / 山樟	原木、1級、79<	2,000-2,250
	原木、1級、>80	2,250-2,300
シルバーチェリー (<i>Betula alnoides</i>) / 西南樺	角材、A級、乱尺	3,400-3,600
イタヤカエデ (<i>Acer mono Maxim.</i>) / 五角楓	角材、特級、乱尺	4,300-5,000
	角材、1級、乱尺	2,800-3,100
	角材、普通材、乱尺	2,000-2,250
ヘムロック (<i>Tsugaheterophylla</i> Sarg.) / 鉄杉	角材、1級、乱尺、国産	1,900-2,300
シナノキ (<i>Tiliajaponica</i> (Miq.) Simonkai) / 椴木	角材、普通材、乱尺、国産	1,550-1,700
	角材、特級、乱尺、国産	2,200-3,300
モンゴリマツ (<i>Pinus Sylvestris L. var. mongolica</i> Litv.) /	角材、節あり、2.5-10cm × 2-4m	1,580-1,760
	角材、節なし、国産	2,150-2,250

樟子松		
ベニマツ (<i>Pinuskoraiensis</i> Sieb, et Zucc) / 紅松	角材、普通材、2.5-6cm × 2-4m	1,600-2,100
スプルース (<i>Piceaglauca</i>) / 白松	角材、普通材、2.5-6cm × 2-4m	1,650-1,750

出所: 広東林産品市場情報

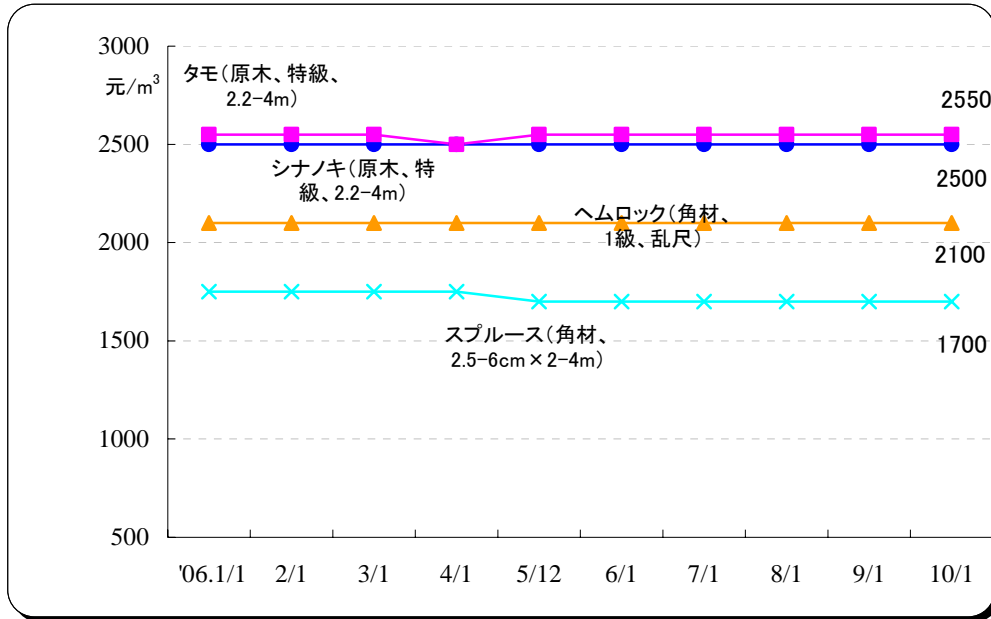


図 3-2 広州における主要木材の価格推移

注: 広東魚珠国際木材市場卸売価格

出所: 広東林産品市場情報

3.3 ソイフェンホー木材価格

表 3-3 ソイフェンホーにおけるロシア産原木実売価格 (9月29日)

樹種 (和名 (学名) / 中国名)	等級、サイズ	単価 (元/m³)
ナラ (<i>Quercus spp.</i>) / 柞木	4m × 26-30cm	1,380-1,600
	4m × 34-38cm	1,700-2,050
	4m × 40-42cm	2,150-2,400
	4m, >44cm	>2,500
タモ (<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr.) / 水曲柳	4m × 28-30cm	1,250-1,550
	4m × 38-40cm	1,900-2,100
	4m, >45cm	2,350
シナノキ (<i>Tiliajaponica</i> (Miq.) Simonkai) /	4m × 26-30cm	1,230-1,400

椴木	4m × 40-42cm	1,600-1,750
シラカバ (<i>Betula platyphylla</i>) / 白樺	4m × 18-22cm	700-880
	4m, >30cm	>1,100
スプルース (<i>Picea glauca</i>) / 白松	4m × 18-25cm	830-920
	4m × 28-32cm	930-1,000
ポプラ (<i>Populus spp.</i>) / 楊木	4m × 23-30cm(加工用)	600-730
	4m × 23-30cm(良材)	680-850
カラマツ (<i>Larix leptolepis</i> Gord.) / 落葉松	4m × 8-14cm	600-730
	4m × 14-20cm	730-820
シベリアンエルム (<i>Ulmus parvifolia</i>) / 榆木	4m × 30-33cm	820-900
	4m × 34-38cm	920-1,100
ベニマツ(<i>Pinus koraiensis</i> Sieb, et Zucc) / 紅松	4m × 26-35cm	800-950
	4m × 40-45cm	1,050-1,250
	4m, >46cm	>1,300
モンゴリマツ(<i>Pinus Sylvestris</i> L. var. <i>mongolica</i> Litv.) / 樟子松	4m × 18-24cm(加工用)	850-950
	4m × 24-30cm	950-1,000

出所: 牡丹江木業ネット

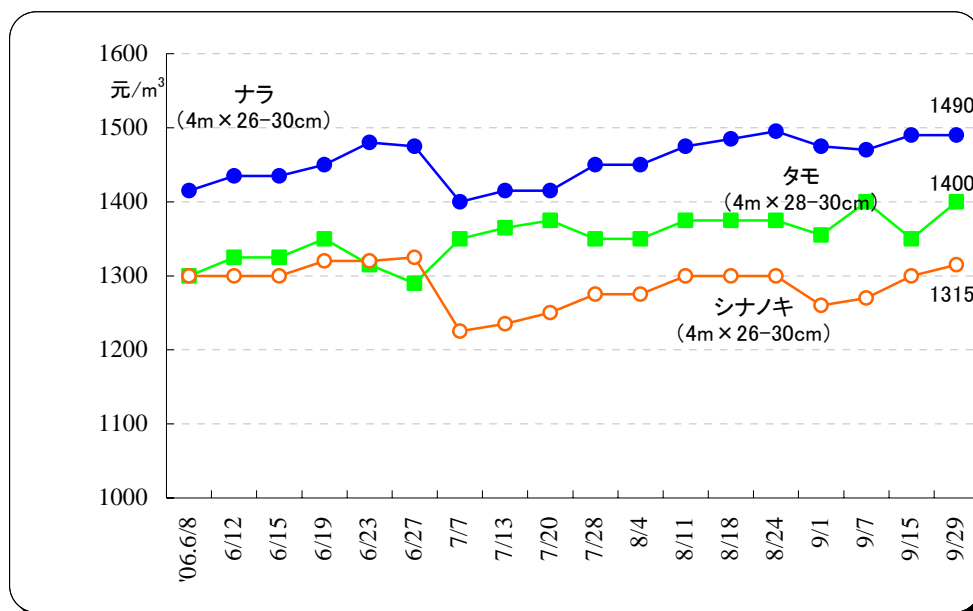


図 3-3 ソイフェンホーにおけるロシア産主要広葉樹原木の実売価格推移

出所: 牡丹江木業ネット

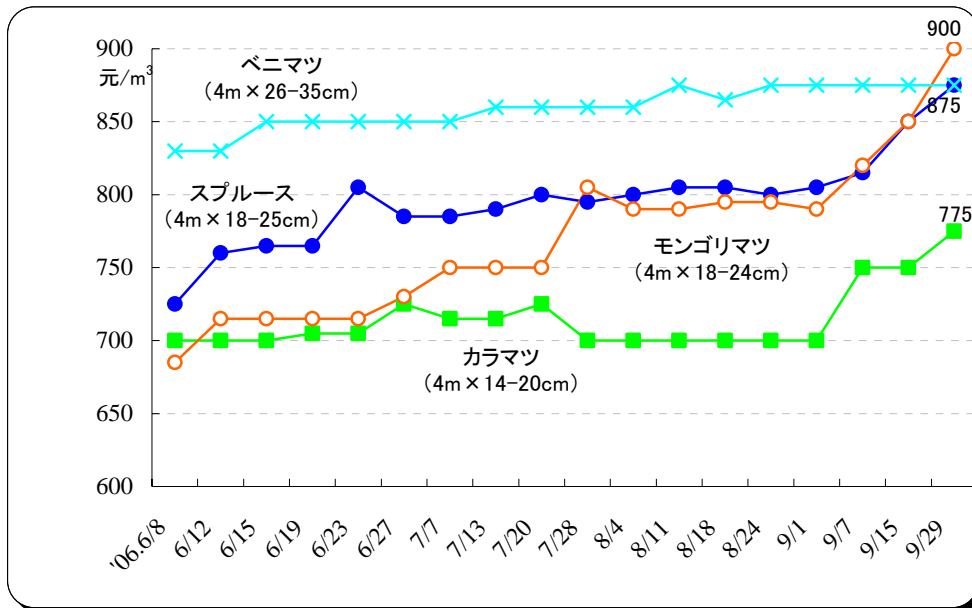


図 3-4 ソイフェンホーにおけるロシア産主要針葉樹原木の実売価格推移
出所:牡丹江木業ネット

4. 業界動向

4.1 中国建築学会木構造専門委員会設立

中国建築学会建築構造分科会木構造専門委員会設立大会並びに第1回木構造シンポジウムは、2006年1月8日にハルピン工業大学土木学院にて開催した。この契機に、同大学の木構造研究センターは設立された。同大学所管の新聞が1月9日に伝えた。

木構造専門委員会(主任:ハルピン工業大学土木学院副院長 王偉、秘書長:祝恩淳)の設立大会に、建設部、国内外の木構造関係の研究、教育機関及び企業40人余りが出席した。中国工程院院士、ハルピン工業大学土木学院 沈世釗教授は中国の木構造研究の歴史と現状を総括後、同学院の樊承謀教授は「中国における木構造の発展前景」を講演した。また、同教授主筆の「建築用竹材物理力学性質試験方法」という規格案を審議した。



写真 4-1 会場の様子



写真 4-2 木構造専門委員会主任 王偉



写真 4-3 中国工程院院士 沈世釗教授



写真 4-4 中国木構造専門家 樊承謀教授

(撮影:劉 瑞峰)

4.2 「木材の節約と代替利用の快速推進に関する意見」実施

中国の専門家の予測によれば、2015年に中国の木材需給ギャップは1.4-1.5億m³にのぼる。政府や関係業界は、現在、木材供給の一部は海外の木材に頼っているが、しかし、タイトな木材供給問題を根本的に解決するためには、人工林の植林推進及び木材の節約と代替利用を全力に取り組みなければならないと認識している。こうした背景の下、国家発展改革委員会、科学技術部、財政部、人事部、建設部、鉄道部、農業部、商業部、税務総局、品質監督検査総局、環境保護総局、国家林業局は共同で、2005年に国務院に「木材の節約と代替利用の快速推進に関する意見」を提出した。同意見は、2005年11月29日に国務院の認可を得て公布した。これを受けて、各省市は木材の節約と代替利用の推進について具体策を次々と打ち出し、本格的に取り組んでいる模様。中国木材節約発展センターのウェブサイト(www.cwp.org.cn)が伝えた。

実施に移った「木材の節約と代替利用の快速推進に関する意見」の主な内容は以下のとおり。

1. 木材の節約と代替利用の重大性を十分に認識

- ◇ 木材の節約と代替利用は、タイトな木材供給の解決と森林資源の持続可能な利用の実現の重要手段である。
- ◇ 循環型経済、節約型社会を構築するためには、木材の節約と代替利用を講じなければならない。

2. 基本原則と主要目標

- ◇ 基本原則：国の実情を考慮し、市場の働きと政府のマクロコントロール、産業構造の調整と技術の更新、監督管理の強化と政策の推奨、重点的な突破と全面的な推進、企業主体の取り組みと国民運動の展開を協調しながら進める。
- ◇ 主要目標：2010年まで、中国経済の実情に適合した木材節約と代替利用の関係法規、規格、政策、情報サービス体系を構築し、新しい技術や製品の研究開発と利用拡大を進め、木材と木材代替品の生産及び消費が節約型、環境保護型に転換する。木材の総合利用率は現在の約60%を65%以上に、全国商品木材生産量に占める防腐処理木材の比率は現在の1%を5%前後に高める。木材の節約や代替利用を通して、木材消費の年間平均減少分は4,000-5,000万m³に達する。

3. 主要推進策

- ◇ 木材加工の機械化を進め、木材の歩留まりを向上すること：先進的な加工機械の利用や集約生産の推進、木質パネル、フローリング、家具業界を中心に品質管理や品質認証の強化、加工廃材、小径木、枝材を原料とする加工利用の推奨など。

- ◇ 木材保護技術の利用を進め、木材製品の使用寿命を長くすること：木材保護用薬剤の開発と生産、木材の防腐、防蟻、難燃、乾燥処理の推進など。
- ◇ 廃棄木材のリサイクル利用の仕組みづくり：廃棄の木材・木材製品の回収、加工、利用システムの構築、廃棄木材市場の設立など。
- ◇ 木材代替利用を推進し、木材消費構造を改善すること：木質パネル産業発展の推進、農作物剰余物や竹材を原料とする製品の加工や利用の推進、非木質の建築用コンパネや足場、梱包用材などの利用拡大、天然林を原料とする使い捨て製品（たとえば割り箸）の生産や使用の制限、木質材料を使用した過度な商品包装の制限など。

4.3 中国家具協会オフィス家具専門委員会年次大会開催

昨年設立の中国家具協会オフィス家具専門委員会は、上海国際家具展覧会開幕の9月11日午後、上海浦東新国際博覧センターにて第1回年次大会を開いた。中国家具協会理事長 賈 清文、副理事長・秘書長 張 冰冰、各省市家具協会の理事長と秘書長、オフィス家具生産メーカー、計120人余りが出席した。

年次大会閉会后、引き続き「第2回中国オフィス家具産業発展フォーラム」が開かれた。出席者全員はオフィス家具の設計、利用配置、生産メーカーとデザイナーの関係などについての講演を静聴後、オフィス家具産業の振興策などについて熱く論議した。



写真 4-5 オフィス家具年次大会並びに産業発展フォーラムの開催模様

5. 業界統計

5.1 木材加工製造業の経営状況(2006年8月)

表 5-1 主要省別木材加工製造業の規模

区分	全国	上海市	北京市	江蘇省	浙江省	山東省	広東省
法人数	5,823	168	31	774	682	831	395
割合(%)	100	2.9	0.5	13.3	11.7	14.3	6.8
従業員数	846,578	22,108	3,427	122,985	76,681	105,954	70,738
割合(%)	100	2.6	0.4	14.5	9.1	12.5	8.4
資産額(億元)	1,437.83	62.32	21.50	211.46	173.75	154.12	161.65
割合(%)	100	4.3	1.5	14.7	12.1	10.7	11.2

注: 統計対象はすべての国有企業および年間売上高 500 万元以上の非国有企業

出所: 中国経済情報ネット

表 5-2 主要省別木材加工製造業の経営状況

金額: 億元

区分	全国	上海市	北京市	江蘇省	浙江省	山東省	広東省
製品売上高(積算)	1,386.65	49.87	8.70	236.51	163.95	258.24	118.81
割合(%)	100	3.6	0.6	17.1	11.8	18.6	8.6
製品売上原価(積算)	1,215.89	43.47	7.86	210.88	147.70	229.01	103.64
割合(%)	100	3.6	0.6	17.3	12.1	18.8	8.5
製品販売費用(積算)	38.99	1.95	0.64	6.25	3.05	6.01	2.94
割合(%)	100	5.0	1.6	16.0	7.8	15.4	7.5
利益(積算)	57.01	1.61	-0.25	7.84	6.77	15.85	4.01
割合(%)	100	2.8	-0.4	13.8	11.9	27.8	7.0
コスト費用利益率(%)	4.35	3.33	-2.77	3.49	4.31	6.57	3.57
赤字会社数	868	48	17	39	81	53	98
割合(%)	100	5.5	2.0	4.5	9.3	6.1	11.3
赤字額(積算)	9.29	0.63	0.28	0.64	0.56	0.64	1.17
割合(%)	100	6.8	3.0	6.9	6.0	6.9	12.6
負債	808.72	36.82	11.86	126.04	98.52	82.51	99.03
割合(%)	100	4.6	1.5	15.6	12.2	10.2	12.2

注: 積算は1月から当該月までの積み上げ コスト費用利益率 = 利益総額 ÷ コスト総額 × 100

出所: 中国経済情報ネット

5.2 家具製造業の経営状況(2006年8月)

表 5-3 主要省別家具製造業の規模

区分	全国	上海市	北京市	江蘇省	浙江省	山東省	広東省
法人数	3,252	250	96	160	481	401	826
割合(%)	100	7.7	3.0	4.9	14.8	12.3	25.4
従業員数	762,903	47,201	17,609	42,881	106,884	68,325	266,685
割合(%)	100	6.2	2.3	5.6	14.0	9.0	35.0
資産(億元)	1,191.55	104.83	33.89	123.39	199.35	108.03	307.16
割合(%)	100	8.8	2.8	10.4	16.7	9.1	25.8

注:統計対象はすべての国有企業および年間売上高 500 万元以上の非国有企業

出所: 中国経済情報ネット

表 5-4 主要省別家具製造業の経営状況

金額:億元

区分	全国	上海市	北京市	江蘇省	浙江省	山東省	広東省
製品売上高(積算)	1,100.89	107.34	19.84	73.26	160.21	131.13	305.35
割合(%)	100	9.9	1.8	6.7	14.6	11.9	27.7
製品売上原価(積算)	939.14	90.76	15.68	64.31	138.48	114.59	265.30
割合(%)	100	9.7	1.7	6.8	14.7	12.2	28.2
製品販売費用(積算)	40.29	3.52	2.26	2.15	5.93	2.87	10.21
割合(%)	100	8.7	5.6	5.3	14.7	7.1	25.3
利益(積算)	44.89	7.59	0.51	2.66	6.65	8.56	4.19
割合(%)	100	16.9	1.1	5.9	14.8	19.1	9.3
コスト費用利益率(%)	4.33	7.56	2.64	3.80	4.34	7.02	1.44
赤字会社数	648	61	38	40	87	34	209
割合(%)	100	9.4	5.9	6.2	13.4	5.2	32.3
赤字額(積算)	5.90	0.42	0.31	0.65	0.61	0.21	2.08
割合(%)	100	7.1	5.3	11.0	10.3	3.6	35.3
負債	668.08	60.31	21.92	62.74	122.38	58.08	187.31
割合(%)	100	9.0	3.3	9.4	18.3	8.7	28.0

注: 積算は1月から当該月までの積み上げ コスト費用利益率 = 利益総額 ÷ コスト総額 × 100

出所: 中国経済情報ネット

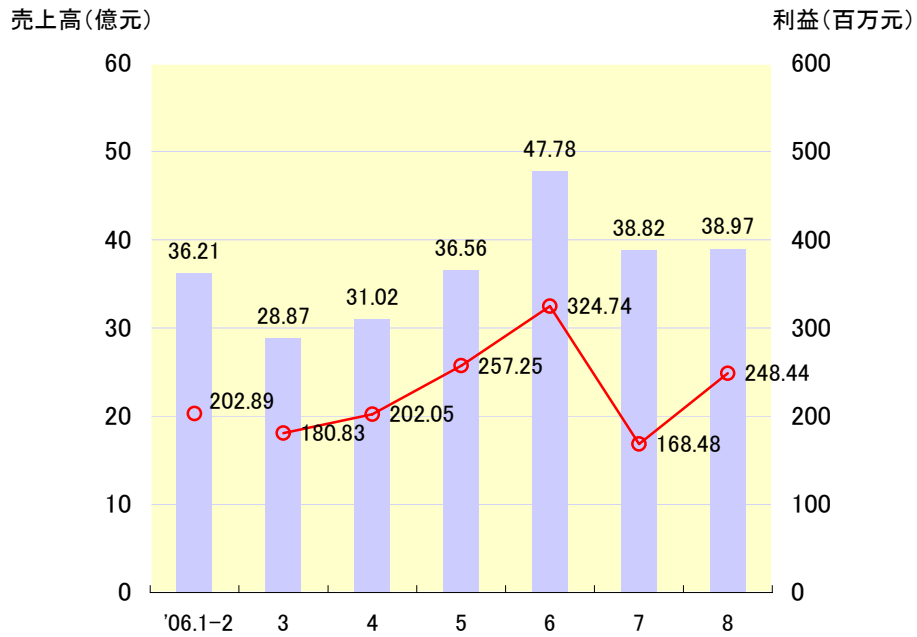


図 5-1 山東省木材加工製造業の売上高と利益の推移
出所: 中国経済情報ネット

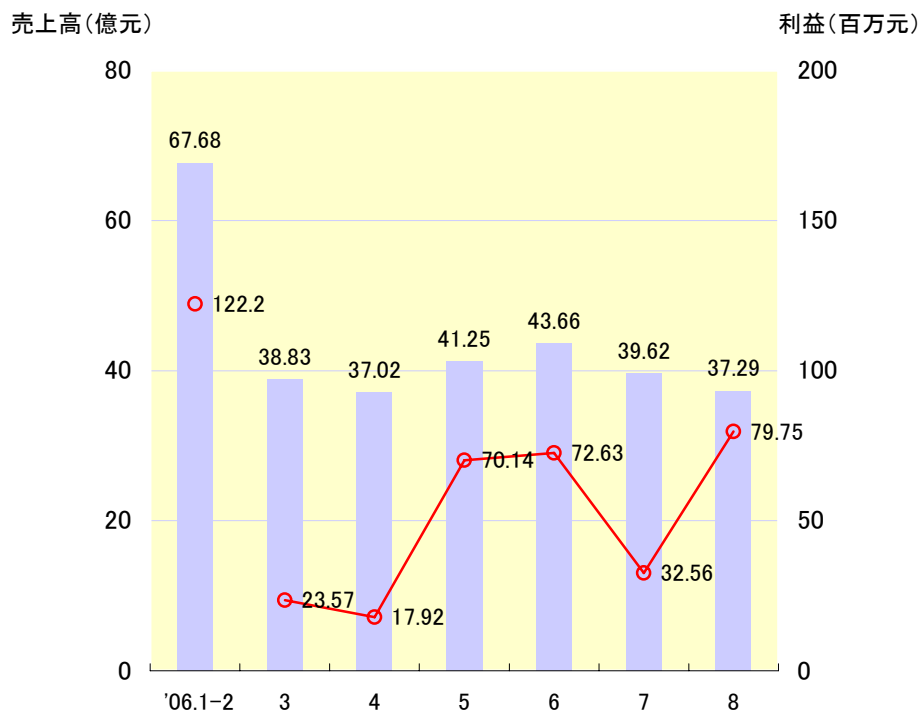


図 5-2 広東省家具製造業の売上高と利益の推移
出所: 中国経済情報ネット

5.3 木質パネル生産量

表 5-5 木質パネル生産量

月	2006.1	2	3	4	5	6
万 m ³	344.3	439.1	527.6	524.5	667.7	718.9
前年比(%)	24.8	37.1	18.0	10.1	29.5	31.3

月	7	8
万 m ³	543.0	538.1
前年比(%)	15.0	18.3

出所: 中国経済情報ネット

5.4 製材品、木製品輸出入量

表 5-6 製材品輸出入

月		2006.1	2	3	4	5	6
輸入	万 m ³	44	36	58	55	55	53
	万 USD	11,915.4	10,043.0	14,980.0	14,629.2	14,005.0	14,242.8
輸出	m ³	57,704	31,209	90,456	68,113	92,796	89,698
	万 USD	2,662.9	1,421.0	3,133.1	3,044.7	3,331.6	3,222.3

月		7	8
輸入	万 m ³	53	56
	万 USD	14,624.5	16,305.0
輸出	m ³	69,667	70,805
	万 USD	3,174.7	3,211.7

出所: 中国経済情報ネット

表 5-7 家庭用・装飾用木製品輸出

月	2006.1	2	3	4	5	6
t	63,188	35,553	59,609	62,858	59,358	59,793
万 USD	10,998.4	6,043.2	10,248.0	10,855.3	10,530.6	10,480.6

月	7	8

t	61,862	72,735
万 USD	11,247.6	13,668.3

出所: 中国経済情報ネット

5.5 木製家具輸出入量

表 5-8 2005 年木製家具輸入

区分	数量 単位	2005 年		2004 年		前年比(%)	
		数量	万 USD	数量	万 USD	数量ペース	金額ペース
木製家具(W)	万件	72.9	6,874.5	69.5	5,822.2	4.9	18.1
家具全体(T)		-	68,441.4	-	72,608.7	-	-5.7
家具部品	t	18,907.4	3,389.1	19,581.8	2,848.8	-3.44	18.9
W/T(%)			10.0		8.0		

出所: 中国軽工業情報センター

表 5-9 2005 年木製家具輸出

区分	数量 単位	2005 年		2004 年		前年比(%)	
		数量	万 USD	数量	万 USD	数量ペース	金額ペース
木製家具(W)	万件	14,936.9	465,783.2	12,823.1	368,115.9	16.5	26.5
家具全体(T)		-	1,376,701	-	1,035,307	-	32.9
家具部品	t	517,590.9	70,979.2	399,556.6	49,360.2	29.5	43.8
W/T(%)			33.8		35.5		

出所: 中国軽工業情報センター

表 5-10 2006 年 1-6 月木製家具輸入

区分	数量 単位	2006 年 1-6 月		2005 年 1-6 月		前年比(%)	
		数量	万 USD	数量	万 USD	数量ペース	金額ペース
木製家具(W)	万件	48.69	4,458.1	31.52	3,092.9	54.5	44.1
家具全体(T)		-	40,041.7	-	30,069.9	-	33.2
家具部品	t	9,205.98	1,584.4	9,358.87	1,682.5	-1.6	-5.8
W/T(%)			11.1		10.3		

出所: 中国軽工業情報センター

表 5-11 2006 年 1-6 月木製家具輸出

区分	数量	2005 年	2004 年	前年比(%)
----	----	--------	--------	--------

	単位	数量	万 USD	数量	万 USD	数量ペース	金額ペース
木製家具(W)	万件	8,021.94	261,993.3	6,814.65	206,570.7	17.7	26.8
家具全体(T)		-	843,473.6	-	652,839.3	-	29.2
家具部品	t	267,664.4	39,655.4	242,032.5	32,251.7	10.6	22.9
W/T(%)			31.1		31.6		

出所: 中国軽工業情報センター

6. 建設統計

表 6-1 固定資産投資額と不動産開発投資額(全国)

月	固定資産投資(A)		不動産開発投資(B)		B/A (%)
	億元	前年比(%)	億元	前年比(%)	
2006.1	-		-		
2	5,294.1	26.6	1,436.4	19.7	27.1
3	11,608.4	29.8	2,792.7	20.2	24.1
4	18,005.7	29.6	4,130.9	21.3	22.9
5	25,443.5	30.3	5,657.7	21.8	22.2
6	36,368.4	31.3	7,694.6	24.2	21.2
7	44,771.0	30.5	9,411.5	24.0	21.0
8	52,593.7	29.1	11,063.1	24.0	21.0

注： 表中のデータは1月から当該月までの積み上げ

統計対象は鎮以上の都市部における50万元以上の投資

出所：中国経済情報ネット

表 6-2 主要省別固定資産投資額

月	区分	上海市	北京市	江蘇省	浙江省	山東省	広東省
2006.1	億元	-	-	-	-	-	-
2	億元	358.1	200.2	797.6	450.1	489.2	550.1
	前年比(%)	15.2	20.9	24.6	6.6	34.5	20.3
3	億元	637.8	356.5	1,487.9	848.5	1,302.1	999.8
	前年比(%)	13.4	16.4	26.9	11.5	37.7	19.5
4	億元	944.1	576.8	2,008.2	1,235.7	1,822.7	1,485.0
	前年比(%)	5.5	19.6	26.5	14.1	38.7	21.0
5	億元	1,218.7	815.4	2,562.7	1,623.5	2,536.0	1,972.5
	前年比(%)	6.9	23.7	26.0	15.1	37.1	19.6
6	億元	1,540.9	1,110.8	3,160.9	2,118.9	3,984.7	2,584.5
	前年比(%)	6.8	23.3	24.9	15.4	36.6	18.5
7	億元	1,907.4	1,388.3	3,930.5	2,553.5	4,929.9	3,033.9
	前年比(%)	8.6	24.4	23.8	15.5	35.4	15.2
8	億元	2,206.6	1,638.3	4,483.3	2,973.5	5,705.6	3,507.5
	前年比(%)	7.0	23.6	22.3	14.6	32.9	14.5

注： 表中のデータは1月から当該月までの積み上げ

統計対象は鎮以上の都市部における50万元以上の投資

出所: 中国経済情報ネット

表 6-3 投資主体別固定資産投資額(全国)

月	国内投資(個人投資を除く) (C)			香港、マカオ、台湾系企業 (D)		
	億元	前年比(%)	C/A(%)	億元	前年比(%)	D/A(%)
2006.1	-			-		
2	4,495.1	27.3	84.9	308.5	6.7	5.8
3	10,032.4	31.2	86.4	623.5	14.3	5.4
4	15,702.5	31.2	87.2	937.3	17.4	5.2
5	22,297.4	31.6	87.6	1,271.1	16.0	5.0
6	32,092.4	32.4	88.2	1,727.7	17.1	4.7
7	39,588.4	31.5	88.4	2,085.9	16.0	4.6
8	46,517.8	29.8	88.4	2,433.7	16.5	4.6

月	外資企業 (E)			個人 (F)		
	億元	前年比(%)	E/A(%)	億元	前年比(%)	F/A(%)
2006.1	-			-		
2	476.3	33.2	9.0	14.3	170.1	0.3
3	908.5	23.7	7.8	44.1	178.9	0.4
4	1,290.8	17.9	7.2	75.1	211.8	0.4
5	1,771.9	22.4	6.9	102.9	185.1	0.4
6	2,378.5	23.4	6.5	169.7	206.1	0.5
7	2,887.6	23.6	6.4	209.1	201.3	0.4
8	3,395.0	24.8	6.4	247.1	203.1	0.4

注: 表中のデータは1月から当該月までの積み上げ

統計対象は鎮以上の都市部における50万元以上の投資

出所: 中国経済情報ネット

表 6-4 用途別不動産投資額(全国)

月	住宅 (G)			オフィスビル (H)		
	億元	前年比(%)	G/B(%)	億元	前年比(%)	H/B(%)
2006.1	-			-		
2	983.7	22.5	68.5	70.9	6.6	4.9
3	1,887.5	23.1	67.6	120.7	1.2	4.3
4	2,835.3	25.6	68.6	183.4	5.5	4.4

5	3,892.3	25.4	68.8	263.4	13.5	4.6
6	5,317.9	28.2	69.1	346.2	16.3	4.5
7	6,575.4	29.2	69.8	413.4	13.6	4.4
8	7,761.9	29.2	70.2	499.6	16.2	4.5

月	商業用建築物 (J)			その他 (K)		
	億元	前年比(%)	J/B(%)	億元	前年比(%)	K/B(%)
2006.1	-			-		
2	173.8	25.5	12.1	208.0	8.5	14.5
3	341.2	20.9	12.2	443.2	13.9	15.9
4	506.7	21.3	12.3	605.6	8.8	14.7
5	695.9	20.8	12.3	806.1	10.1	14.3
6	938.2	20.7	12.2	1,092.3	12.5	14.2
7	1,126.7	15.6	12.0	1,296.0	11.8	13.8
8	1,317.5	15.8	11.9	1,484.1	10.5	13.4

注： 表中のデータは1月から当該月までの積み上げ

統計対象は鎮以上の都市部における50万元以上の投資

出所：中国経済情報ネット

表 6-5 不動産開発面積(全国)

月	年内土地購入面積		開発済土地面積	
	万 m ²	前年比(%)	万 m ²	前年比(%)
2006.1	-		-	
2	3,460.9	-5.1	2,083.1	53.3
3	6,685.1	-9.3	5,284.1	33.2
4	9,221.7	-5.1	7,280.5	57.5
5	11,587.2	-9.7	8,793.1	46.2
6	15,683.7	-3.8	10,973.3	34.0
7	18,520.1	-4.8	12,731.1	31.8
8	21,090.0	-4.2	14,021.9	27.5

注： 表中のデータは1月から当該月までの積み上げ

出所：中国経済情報ネット

表 6-6 販売用建築物の着工・完工面積(全国)

月	着工面積		新規着工面積		完工面積	
	万 m ²	前年比(%)	万 m ²	前年比(%)	万 m ²	前年比(%)
2006.1	-		-		-	
2	80,259.7	25.7	9,617.2	28.3	3,368.4	44.3
3	103,062.1	23.3	17,215.9	22.1	5,657.2	35.9
4	117,564.7	22.1	23,882.9	21.9	7,888.9	31.5
5	128,577.1	20.9	30,246.5	20.7	10,034.7	24.0
6	140,551.9	20.9	37,904.6	21.6	13,390.9	20.4
7	148,498.9	19.2	43,575.6	17.4	16,313.6	11.0
8	155,122.5	18.5	48,740.9	16.8	18,919.3	8.4

注：表中のデータは1月から当該月までの積み上げ

出所：中国経済情報ネット

表 6-7 販売用建築物の販売面積と販売額(全国)

月	販売面積		販売額	
	万 m ²	前年比(%)	億元	前年比(%)
2006.1	-		-	
2	5,343.9	7.8	1,881.9	14.7
3	9,458.7	10.2	3,192.7	13.4
4	13,560.9	9.4	4,615.4	13.6
5	18,136.9	14.7	6,270.0	21.4
6	22,976.6	16.5	7,957.5	24.5
7	27,307.9	12.6	9,440.1	21.7
8	31,384.6	8.9	10,870.7	18.2

注：表中のデータは1月から当該月までの積み上げ 建売りと予約販売を含む

出所：中国経済情報ネット

7. 関連統計

表 7-1 GDP と 1 人当たり収入(全国)

月	GDP		1 人当たり収入(元)	
	億元	前年比(%)	都市部 1 人当たり可処分所得	農村部 1 人当たり純収入
2005.3	37,957.4	9.9	2,937.8	967.0
6	79,981.9	10.0	5,374.0	1,586.0
9	124,784.7	9.9	7,901.7	2,449.9
12	183,085.0	10.2	10,493.0	3,915.5
2006.3	43,390.5	10.3	3,293.0	1,094.0
6	91,443.0	10.9	5,997.0	1,797
9	141,477.0	10.7	8,799.0	2,800.0

注： 表中のデータは 1 月から当該月までの積み上げ 速報値

出所：中国経済情報ネット

表 7-2 国内消費と価格指数

月	消費品小売額		価格指数(前年同月=100)			
	億元	前年比(%)	全国消費者物価指数	36 主要都市消費者物価指数	生産財価格指数	木材・紙パルプ購入価格指数
2006.1	6,641.6	15.5	101.9	102.0	99.0	102.5
2	6,001.9	9.4	100.9	101.0	99.2	101.8
3	5,796.7	13.5	100.8	101.0	98.4	102.5
4	5,774.6	13.6	101.2	101.3	99.8	102.1
5	6,175.6	14.2	101.4	101.6	104.4	102.2
6	6,057.8	13.9	101.5	101.8	106.4	103.0
7	6,012.2	13.7	101.0	101.2	105.9	102.3
8	6,077.4	13.8	101.3	101.3	105.0	102.4

出所：中国経済情報ネット

表 7-3 主要省別消費者物価指数

月	上海市	北京市	江蘇省	浙江省	山東省	広東省
2006.1	102.1	101.4	102.5	102.3	101.8	102.2
2	100.8	100.5	101.2	100.8	100.7	100.8
3	100.6	101.1	100.9	100.5	100.7	100.8
4	100.8	100.9	101.4	100.8	101.1	101.6

5	101.5	101.2	101.5	101.1	101.0	101.7
6	101.8	101.5	101.4	101.3	100.9	102.9
7	101.8	100.7	101.3	101.0	100.0	101.8
8	101.2	100.5	101.5	101.1	100.3	102.7

注：前年同月 = 100

出所：中国経済情報ネット

表 7-4 輸出入額

月	輸出入総額		輸出額		輸入額	
	億 USD	前年比(%)	億 USD	前年比(%)	億 USD	前年比(%)
2006.1	1,204.86	26.8	649.89	28.1	554.97	25.4
2	1,057.92	25.7	541.08	22.2	516.84	29.5
3	1,449.03	24.9	780.46	28.3	668.57	21.1
4	1,434.40	19.8	769.48	23.9	664.91	15.3
5	1,332.24	23.6	731.14	25.1	601.10	21.7
6	1,481.19	21.3	813.11	23.3	668.08	18.9
7	1,460.51	21.3	803.37	22.6	657.13	16.5
8	1,627.36	29.0	907.66	32.8	719.69	24.6

出所：中国経済情報ネット